

Akatake Times

Vol. 51
(通算 第204号)

暑い夏がやっと終わりましたが秋はあっという間に過ぎてしまったような気がします。
肌寒くなり体調を崩しやすくなってきますので、気を付けながら過ごしていきましょう。



『中央アルプス木曾駒ヶ岳 & 宝剣岳 登頂』

2022年8月末日に中央アルプスの木曾駒ヶ岳(標高2,956m)と宝剣岳(標高2,931m)に登頂しました。木曾駒ヶ岳は日本百名山の一つで女性的な山容の穏やかな山ですが、宝剣岳は岩のゴツゴツした急峻な岩峰であり、しばしば滑落事故が発生する厳しい山です。写真は木曾駒ヶ岳と宝剣岳の中間に位置する中岳山頂(標高2,925m)から宝剣岳と山小屋を撮影したものです。初の日本アルプス登山、初の山小屋泊、初の岩峰登頂とドキドキの体験ができ、充実した登山でした。来夏は北アルプスの白馬岳(標高2,932m)や、南アルプスの甲斐駒ヶ岳(標高2,967m)への登頂にチャレンジしたいと考えています。

撮影日: 2022年8月末日 鈴木政和

◆「秋の到来」

暑さ寒さも彼岸まで…と昔からよく言われますが、例年以上に長く暑かった夏もようやく影を潜め、ヒグラシの鳴き声は、いつのまにかスズムシやクツムシの鳴き声に代わり、秋の到来を教えてくださいました。先日の散歩道では、どんぐりの実も見つけました。

◆「Withコロナの新たな段階」

新型コロナのパンデミックから4年目。この秋、季節の移ろいと共に、いよいよ日本も諸外国と同様、「Withコロナ」の社会に向けて、新たな段階への移行が始まりました。国の陽性者全数届出の見直しによって、静岡県も9/26より陽性者発生届の限定化が始まりました。この原稿を書いている9/30日現在の静岡県HPによる医療機関からの届出対象者は、
①65歳以上の方
②入院を要する方
③重症化リスク等があり、かつ、コロナ治療薬・酸素投与が必要な方
④妊婦
となっています。



現在のオミクロン株が感染力が強い割に、重症度が低いことが変更理由の一つのようですが、いずれインフルエンザのような対応になる日も遠くないように思います。

今回の変更によって、今までずっと休む暇なく事務作業に追われていた方たちの負担が軽減されればよいのですが、簡素化することによって取りこぼされてしまった方が、最悪の事態にならないようにしてもらいたいです。

また、10月からは訪日入国者数も大幅に緩和されました。

現在、歴史的円安の状況にある今の日本は、多くの外国人観光客にとって安く観光できるので、過去に見られた某国の爆買ツアーのような光景もみられそうです。

それに加え、国内で始まる新たなGo Toキャンペーンが重なり、今年の秋の行楽シーズンは沈んでいた街が、活気に満ちた笑顔で溢れるのは嬉しいですね。

とはいえ、新型コロナウイルスという疫病が、撲滅されたわけではありません。

私たちは「人が動けば、コロナウイルスも動く」ということは、この3年間で学習済みです。

軽症であっても、その後後遺症に悩まされる人も少なくない、と聞きます。

基礎疾患のない10代の方でも命を落としているということを忘れてはいけません。

また、変異を繰り返すことによって、逆に以前のような重症化タイプに変異する可能性もあります。

重症化しにくいとはいえ、かからないに越したことはありません。

Withコロナ社会のもと、地に足をつけた楽しみ方をしたいものですね。

感染予防の基本は、今までと同じです。

3密回避、手洗いうがい、状況に応じたマスク着用、換気。

今までのような居住地別、自宅療養者数、クラスターなど把握が出来なくなった今後は、

次の流行時をつかむことが難しいかもしれませんので、自分を守るという意味でも、常に情報収集し、その都度アップデートして、今年こそ、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、行楽の秋を楽しみましょう。

◆「円安といえば…」

政府日銀は、9/22に外為市場で1ドル＝145円台後半まで円安が進んだことを受けて24年ぶりに市場介入しました。

現在、変動相場制となっている為替レートですが、以前は固定相場制だったことをご存じですか？

では、その頃は、いくらだったでしょうか？

私は、まだ小学生の高学年時代でしたが、360円だったことを覚えています。

その後1973年以降は、変動為替相場となったわけですが、今振り返ると、驚く程の超円安の時代でしたね～。

道理で、父親がお土産に貰った洋酒を飲みもせず、大事に取っておいたわけです。